

2. 第19期委員会活動報告 (2016年10月～2017年9月)

1. 総務委員会

委員長 横田 崇

1. 会員名簿作成の要否の検討
昨年度実施したアンケート結果、総務委員会での議論を踏まえ、今年度のアンケート調査は実施せず、次年度は名簿を発行することとした。
2. 会長・理事の選出方法等の検討について
会長、理事、役員、各委員長の選出方法及び任期についての案を作成し、理事会審議の結果に基づいて規約の改正案を作成した。
3. その他
 - ・20周年記念事業の実施内容、実施体制について検討した。
 - ・学会大会実行委員会のあり方について、企画委員会とともに検討を進めることとなった。

2. 企画委員会

委員長 中村 功

1. 企画委員会の開催
ほぼ月1回ペースで4回開催。学会勉強会・調査団の準備運営など。
第4回 2017年 5月25日
第5回 2017年 7月13日
第6回 2017年 8月30日
第7回 2017年 9月28日
2. 第27回勉強会・「2017年九州北部豪雨災害公開研究会」を開催
2016年9月9日 会場は東京大学。
気象庁予報部 高橋賢一防災気象官(九州北部豪雨災害時の気象状況・気象情報について)、気象業務支援センター 牧原康隆氏(流域雨量指数等の概要)、静岡大学 牛山素行氏(九州北部豪雨による被害の特徴)、九州大学 水野秀明氏(九州北部豪雨による土砂災害の概要と特徴)から情報提供がなされ、会場では活発な議論がなされた。
3. 2017年九州北部豪雨災害に関する調査団調査の実施
7月13日の企画委員会で発起
8月上旬 理事会で承認
団長 首藤由紀 企画委員会を中心に調査適任者を選任。
調査目的 市町村における気象情報の活用状況の実態の解明
調査対象 洪水警報危険度メッシュ情報で7/5に濃い紫が表示された17市町村
8月下旬から調査開始
調査結果は報告会・学会誌での発表の予定。
4. 創立20周年に向けて
 - ・2018年10月～2019年9月を実施期間とする
 - ・シンポジウムの開催

- ・これまでの学会誌、大会予稿集、ニュースレター等をデジタル化しアーカイブを作り、特製USB等で配布、などを検討中。
- 5. 防災学術連携体関係
4月15日防災学術連携体「熊本地震・1周年報告会」にて沼田宗純会員が学会を代表して報告。
- 6. 南海トラフに関する勉強会を実施(2018年2月3日)
話題提供 気象庁 青木会員
内閣府 広瀬会員

3. 予算委員会

委員長 岩田 孝仁

1. 第19期前期は中間決算資料作成
事務局による経理処理・経理台帳・中間決算(案)を点検・精査し、中間決算書を作成した。
2. 第19期後期は本決算書、第20期予算書の作成(添付資料参照)

4. 広報委員会

委員長 鷹野 澄

1. ニュースレターの発行
広報委員・幹事による編集会議を経て、下記のとおり季刊のニュースレターを予定通り発行し、学会員などに学会関連情報の発信を図った。
 - (1) ニュースレター第67号の発行(2016.10) ※拡大版(6ページ)
特集: 台風10号、阿部勝征先生追悼特集
 - (2) ニュースレター第68号の発行(2017.1)
特集: 避難準備情報
 - (3) ニュースレター第69号の発行(2017.4)
特集: 糸魚川大火
 - (4) ニュースレター第70号の発行(2017.7)
特集: 変わる気象情報
2. ホームページの随時更新
事務局におけるホームページ更新の体制が整備され、ホームページを通じた学会活動の発信を行った。
3. その他
ニュースレターは、各都道府県の防災主管部局に対して郵送し、地方自治体へのPRに努めた。

5. 学会誌編集委員会

委員長 牛山 素行

1. 「災害情報No.15-1(電子版)」発行
 - ・2016年6月末投稿締切(7月15日まで受付延長)、2017年2月末査読完了、応募10編、採択6編。
 - ・本号より、オンライン先行公開を開始、年2回発行となった。

- ・2017年7月, 15-1 電子版先行公開.
- 2. 「災害情報 No. 15(冊子) No. 15-2(電子版)」発行
 - ・2016年12月末投稿締切, 6月上旬査読作業完了. 応募19編, 採択11編.
 - ・特集「2016年熊本地震と災害情報」(編集担当者: 中森・横田). 依頼原稿12編. 8月上旬編集作業完了.
 - ・2017年8月下旬刊行. 予定より約2ヶ月遅れとなった.
 - ・15-2 電子版は4月までに公開予定
- 3. 「災害情報 No. 16-1(電子版)」発行
 - ・2017年6月末投稿締切, 12月上旬査読作業完了. 応募11編, 採択10編.
 - ・2018年1月, 16-1 電子版先行公開.
- 4. 「災害情報 No. 16(冊子) No. 16-2(電子版)」編集作業
 - ・特集「ビッグデータ・ソーシャルメディア・AI (仮)」(編集担当者: 秦). 現在作業中.
 - ・2017年12月末投稿締切, 編集作業中.

6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 片田 敏孝

本委員会では2017年廣井賞の公募及び選考を行い、10月23日、第19回学会大会において授賞式及び受賞記念講演会を開催した。また、阿部賞および河田賞については、第19回学会大会において、学会員の投票（阿部賞）、審査員による採点（河田賞）をもとに本委員会が選考を行い、10月22日に授賞式を行った。

- ・17/4 2017年廣井賞候補推薦公募開始（ホームページ、ニューズレター、一斉メール）
- ・17/5/30 2017年廣井賞推薦募集公募締め切りを延期（6月30日まで）
- ・17/6/13 2017年第1回委員会（廣井賞推薦状況の確認、阿部賞・河田賞の審査方式の改善、表彰式等の進め方等について）
- ・17/6/30 2017年廣井賞推薦募集締め切り、応募数計6件
内訳：学術的功績0, 社会的功績3(団体3), 特別功績3(個人1, 団体2)
- ・17/7/14 2017年廣井賞第2回表彰審査委員会（表彰候補の決定）
- ・17/7 「災害情報」No. 15-2 Jul. 2017に「日本災害情報学会「廣井賞」「阿部賞・河田賞」2016年表彰式・受賞記念講演(2016. 10. 23)」を掲載
- ・17/8/15 2017年廣井賞候補の理事会へ報告
- ・17/8/28 推薦者・受賞者へ結果の通知
- ・17/9/15 2017年廣井賞選考結果公表（ホームページ）
- ・17/10/22 2017年廣井賞授賞式、受賞記念講演（第19回学会大会にて）
- ・17/10/22 2017年阿部賞・河田賞授賞式（第19回学会大会にて）